

赤潮情報第28号 (八代海：カレニア ミキモトイ 警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

カレニアが最大11,000細胞 確認されており、十分な警戒が必要です。

本日、熊本県と水産技術研究所及び東町漁協が調査したところ、天草市楠浦でカレニア ミキモトイが海水1mL 当たり**最大11,000細胞**と急激に増殖しており、十分な警戒が必要です。

本種は魚類や貝類などをへい死させる恐れがあります。周辺海域で養殖・蓄養をされている場合は、餌止めや粘土散布等の対策を行うとともに、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意してください。

※数字は左から順にカレニア ミキモトイの水深0m, 5m, 10m層の海水1mL 当たりの細胞数です。

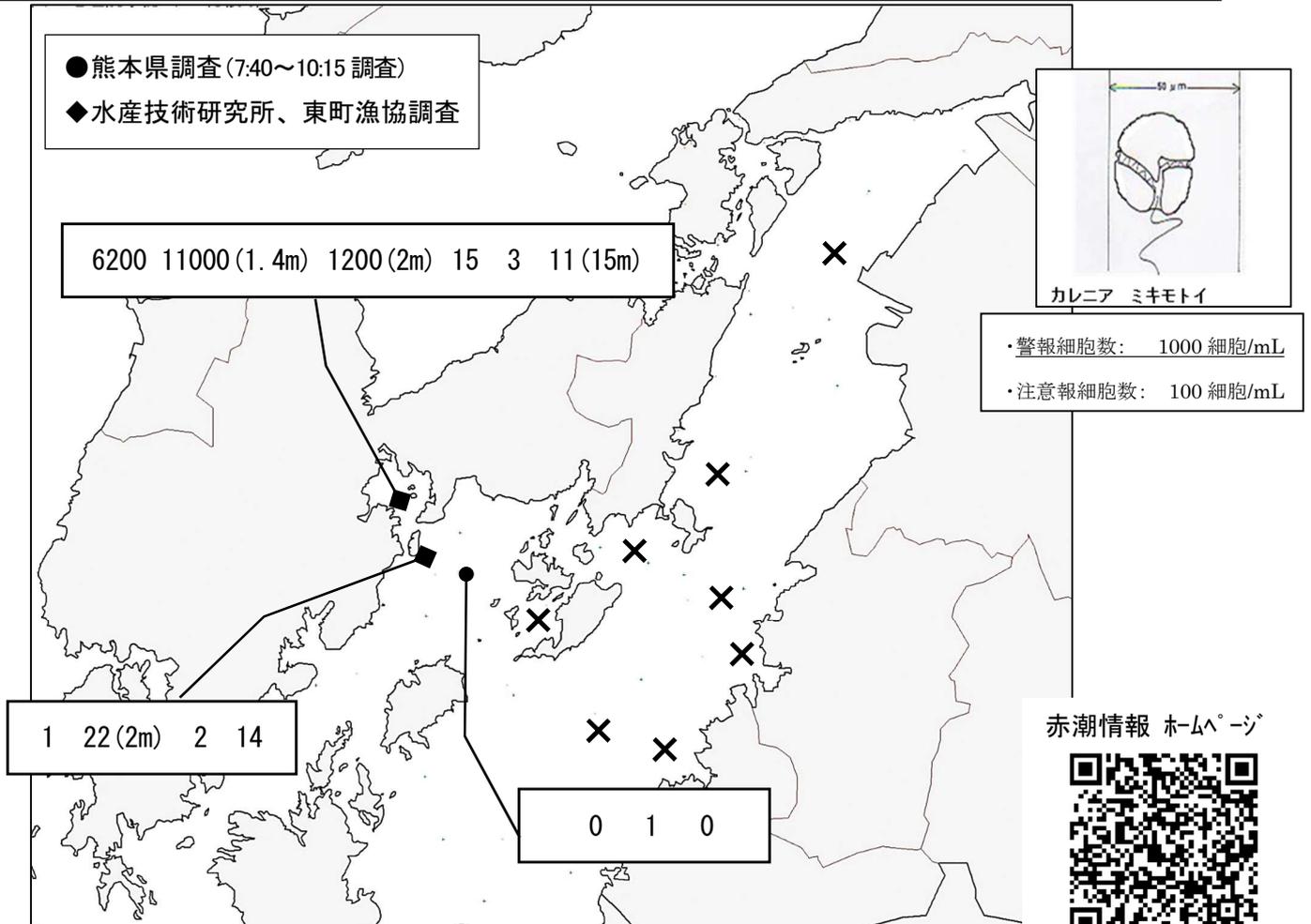


図 赤潮発生海域

※×印：全ての採水層でカレニアが0細胞

赤潮調査結果については、赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください(ホームページの更新に時間を要する場合があります)。

赤潮ネット https://akashiwo.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku_id=1&sid=1

赤潮ネット

